

随意契約結果

独立行政法人海上災害防止センター

【平成19年10月1日～平成19年11月30日契約分】

1 国からの運営費交付金、補助金等をもってするもの

物品等の名称及び数量	契約締結日	契約相手方の氏名及び住所	契約金額 (消費税及び地方消費税を含めたもの) (単位:円)	随意契約によることとした理由	備考
該当なし					

(独立行政法人海上災害防止センターは、国からの運営費交付金、補助金等を受けておらず自立的な運営を図っている法人です。)

2 自己収入をもってするもの

物品等の名称及び数量	契約締結日	契約相手方の氏名及び住所	契約金額 (消費税及び地方消費税を含めたもの) (単位:円)	随意契約によることとした理由	備考
平成19年度有害危険物質防除体制の整備に係るHNS事故対応支援等ネットワークシステムの開発・設計等における基地担当者に対する技術指導	平成19年10月24日	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 東京都千代田区霞が関3 - 2 - 5	1,196,887	左記業者は「HNS事故対応支援等ネットワークシステム」の開発業者である。本件は、当該システムの設置・稼働確認、安定稼働を維持するための調整、取扱い指導等であるため、開発業者に特定される。	
JICA研修等に係る通訳	平成19年10月5日	株式会社ピース 東京都港区赤坂2 - 15 - 4 - 401	1,606,620	左記業者はJICA研修に係る通訳の実績を有し、当該研修に不可欠である海上防災に関する基礎知識や専門用語に対する理解が非常に高い。よって、研修における逐次通訳を円滑におこなう必要があることから、左記業者と契約した。	

物品等の名称及び数量	契約締結日	契約相手方の氏名及び住所	契約金額 (消費税及び地方消費税を含めたもの) (単位:円)	随意契約によることとした理由	備 考
外国人研修生の招聘作業に係る業務委託	平成19年10月29日	株式会社ビーズ 東京都港区赤坂2 - 15 - 4 - 401	4,542,255	左記業者は当該招聘事業に係る実績を有し、かつ、有害液体物質の性状・処理、各種資機材の運用要領等、当該業務の講義内容や訓練に関する基本的知識等を兼ね備えており、研修における逐次通訳を円滑におこなう必要があることから、左記業者と契約した。	